

科目名 (Eng)	人文・社会科学演習A (Seminar on Humanities and Social Science A)								
担当教員	吉村 忠晴								
対象学年等	学科・学年		授業期間・区分・単位数・時間数				分野	形態	学修単位科目
	一般科目 (コミ科)	3	前期	必修	1	(30)	一般	C	
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(D-2)．(E-1)．(F-1)．(F-3)． 卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：2)．4)．6)．								
授業の概要と方針	都市計画や環境評価、防災、エリアマーケティングなど幅広い分野で利用されているGIS (地理情報システム) のしくみを理解するとともに、GISソフトウェア (ArcGIS) の基本的な操作方法を習得する。また、GISを援用した問題解決・課題探求にも取り組む。								
到達目標	①GISのしくみを理解し、GISソフトウェアの基本的な操作ができる。 ②配布されたプリント、使用データ、作成ファイルを管理することができる。 ③各自で作業手順工程計画表を作成し、それをもとに課題を完成させることができる。 ④与えられた問題の原因・メカニズムについての仮説を設定することができる。 ⑤仮説実証に必要な統計データを入手し、統計地図・グラフを作成することができる。 ⑥統計地図・グラフの読解・考察についてのレポートを作成することができる。								
授業計画									
	週	授業項目	理解すべき内容				事前学習		
前期	1	授業における注意事項	授業の進め方、PDCAサイクル、操作上の注意				①次回の授業までに前回の授業の授業報告書を作成する		
	2	GISの基礎知識	GISのしくみと機能、ArcGISの概要						
	3	地図データの入手と利用(1)	地図データのダウンロード、データの追加						
	4	ArcGISの基本操作	ツールバーの操作、ファイルの管理				②次回の授業までに作成したファイルを記録し、ファイルのバックアップをとる		
	5	統計地図の作成(1)	統計地図の種類、地図データの編集						
	6	統計地図の作成(2)	統計データのダウンロード、データベースの作成						
	7	統計地図の作成(3)	テーブル結合、階級区分図の作成						
	8	地図のレイアウト作成	タイトル・資料の出典・方位・縮尺・凡例の挿入						
	9	課題演習(1)	作業手順工程計画表に基づく統計地図の作成						
	10	総合演習(1)	問題解決・課題探求のプロセス、仮説の設定						
	11	総合演習(2)	仮説実証のための統計データの入手						
	12	総合演習(3)	データベースの作成						
	13	総合演習(4)	相関分析、散布図の作成、統計地図の作成						
	14	総合演習(5)	統計地図の読解・考察のポイント、文章の書き方						
	15	総合演習(6)	レポート作成						
試験について	定期試験は実施しない。								
評価方法	授業報告書、配布プリント・使用データ・作成ファイルの管理状況、課題、レポートの成績を総合的に評価する。								
教科書	配布プリントを使用する。								
参考書	事例で学ぶGISと地域分析－ArcGISを用いて－、高橋重雄・井上 孝・三條和博・高橋朋一編、古今書院 図解ArcGIS－身近な事例で学ぼう－、佐土原 聡・吉田 聡・川崎昭如・古屋貴司、古今書院								
関連科目	社会科学調査法、人文・社会科学演習B								
履修上の注意	Windows、Excel、Wordの基本的操作を身につけておくこと。配布プリント・使用データ・作成ファイルは各自で管理すること。GISの操作では、注意事項を遵守し、資料に記されている手順を確認しながら行うこと。常にPDCAサイクルを実践し、問題点を改善していくこと。課題は、指定された様式に則って、期限厳守で提出すること。正当な理由もなく遅刻・欠課した者には厳しく対処する。								